

## 【ご案内】新情報システム学体系化研究・第4回講演会の開催

2015年 1月13日

新情報システム学体系調査研究委員会

委員長 伊藤重隆

◆テーマ：「情報化社会の担い手としてのデータサイエンティストと日本の標準化政策の現状と課題」

第4回講演会は、株式会社ジェネックスパートナーズ取締役会長・眞木和俊様より、下記の内容について、ご高話いただく予定です。

データサイエンティストの人材育成がビッグデータ時代の主な課題となる中で、日本の標準化戦略への取組みとの関連性の視点を提示いただきます。

GE (General Electric) 社での経験などをベースに、シックスシグマを用いてデータ中心で物事を考察することの利点と留意点、ビッグデータ時代のエンジニアの必須要件としての統計学素養の重要性、及びシックスシグマに絡む日本の標準化政策の現状と課題について考察を行います。

具体的に次の事例を紹介、解説いただきます。

- ・ISO13053-1：2011 プロセス改善における定量的方法 DMAIC 法
- ・ISO13053-2：2011 プロセス改善における定量的方法ツールと技法

講演者は2012年からISOの「統計的手法の適用」を検討するTC69/SC7日本委員を務めておられ、国際標準化に関する最前線で活動されている経験から率直に語っていただくと考えております。

ビッグデータ時代の到来は、QC活動でシックスシグマをはじめ統計的手法を駆使して品質改善を図ってきた日本の産業界には世界をリードする極めて有利な機会であったはずですが、有利なポジションを活かしきれず、グローバル競争で苦闘しているのが現状です。この現状から課題をどう捉え、日本の産業界や社会がどう取り組むべきなのか講演者の提言も伺うことができます。

なお、本講演内容は、「新情報システム学序説」では、主に第2部、第3部に関連する分野となります。

参加者の皆様からの質問や、討議を行う時間も計画していますので、この貴重な講演会の機会に是非、多くの方々がご参加いただけますようご案内申し上げます。

◆日時：2015年 2月 9日（月）18時～20時

◆場所：専修大学神田校舎 7号館 784教室

住所：〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8

アクセスマップURL：

<http://www.senshu-u.ac.jp/univguide/profile/access.html#kanda>

◆講師：株式会社ジェネックスパートナーズ 取締役 眞木和俊氏

◆参加費：無料

★参加ご希望の方は、以下までご連絡ください。

<新情報システム学体系調査研究委員会：渋谷照夫>

e-mail: shibu\_t4771■kym.biglobe.ne.jp (■を@に置き換えてください)

当日連絡先：090-6512-8954 (渋谷)

以上

——— (ご参考) 講演者：眞木和俊氏のプロフィール ———

GE横河メディカルシステム株式会社において全社業務改革運動「シックスシグマ」の立ち上げに従事。その後、経営コンサルタントに転じ、株式会社三和総合研究所（現 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）ならびに外資系コンサルティングファームを経て、2002年11月株式会社ジェネックスパートナーズを設立。日本企業再生を目指し、組織変革における成果創出と人材育成を支援してきた。大手自動車会社、電子部品メーカー、空調機器メーカー、電力会社、外食チェーン、大手百貨店、医療機関など、国内外での多数の支援実績を有する。2012年からISOの「統計的手法の適用」を検討するTC 69/SC7日本委員を務める。

プロフィール詳細（実績、寄稿、出版、講演、TV出演など）URL

<http://www.genexpartners.com/leadership/maki.html>

---